

1. 件名：第 35 回研究報告会
2. 日時：令和 5 年 5 月 18 日（木） 10 時 30 分～11 時 50 分
3. 場所：原子力規制庁幹部会議室
4. 出席者（※一部 Teams 会議システムにて参加）：
 - 原子力規制委員会
杉山委員、伴委員、石渡委員
 - 原子力規制庁
市村原子力規制技監、古金谷緊急事態対策監、大島原子力規制部長、森下審議官、
永瀬規制基盤技術総括官（技術基盤課）、青野企画官（技術基盤課）、
北野安全技術管理官（システム安全担当）、
舟山安全技術管理官（シビアアクシデント担当）、
萩沼安全技術管理官（放射線・廃棄物担当）、
杉野安全技術管理官（地震・津波担当）、
日比野総括技術研究調査官（地震・津波研究部門）、
東副主任技術研究調査官（地震・津波研究部門）
5. 要旨：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループが実施している安全研究のうち、配管の現実的耐力評価のための弾塑性有限要素解析を用いた疲労亀裂進展評価手法の検討について、配布資料に基づき原子力規制庁から報告を行った。
6. 配布資料：

資料 配管の現実的耐力評価のための弾塑性有限要素解析を用いた疲労亀裂進展評価手法の検討